

# 指定管理導入施設実績評価シート（令和 2年度）

施設所管課	都市計画部 公園緑地課
-------	-------------

施設名	におの浜ふれあいスポーツセンター
指定管理者	おおつdeウェルネス共同事業体
指定期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日
指定管理料	年額 39,977,000 円(令和 2年度) (総額 122,517,000 円)
設置目的	子供から高齢者、または障害のある方々等の多くの市民が安全・安心に利用でき、体力の向上と健康づくりを図る場所として提供すること。
業務内容	有料公園施設の使用許可または不許可を行う業務 公園施設を良好な状態に維持管理する業務 施設の適切な利用管理を行う業務

主な成果 (自主事業含む)	使用料収入	目標	23,659,420 円	⇒	実績	21,641,600 円
	稼働率	目標	90 %	⇒	実績	89.4 %
	利用者数	目標	77,500 人	⇒	実績	60,427 人
	【主な自主事業実施による成果】					
3月末時点 子供水泳教室 299名(前年同期285名) 成人スポーツ教室 139名(前年同期127名)						
成人水泳教室 29名(前年同期27名)						

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	維持管理については概ね良好と認められる。 収支については、経費の支出が昨年度より削減されたことにおいて成果がみられた。利用料金収入や利用者数の減少に関しては、施設の休館など新型コロナの影響による利用者数の減少を原因とした利用料金収入の悪化など、外的要因の要素が多分にあることから、現時点では良好であると考えられる。 なお、今年度は利用料金の上限額を上げたことにより、平成31年度(令和元年度)の43,216千円より3,239千円減額となる39,977千円の委託料とした。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
I 実施体制	<b>施設の設置目的の達成</b> <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	スポーツ施設の活用を通じて快適で安全な施設の提供および市民福祉に寄与し、地域社会の健全な発展を目的とした。	B (良好)	スポーツ施設としての目的を理解した上での管理運営が行われた。
	<b>職員の勤務実績・配置状況・労働条件</b> <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	事業計画に沿って職員を配置し、関連法令を遵守した労務管理を行った。障害者の雇用2名の内、1名が就職が決まり、1名雇用であった。	B (良好)	事業計画に沿って職員を配置し、また、障害者の雇用も積極的に行っていた。
	<b>職員の研修</b> <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	コロナ禍の影響から人数を集めての研修が計画できないので、OJT研修、教育を行った。	B (良好)	新型コロナの影響で、集団での研修が困難なことから、OJTを活用するなど工夫をした職員研修を行った。
	<b>法令等遵守</b> <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	随時関係法令等の確認を行うよう努め法令遵守を行った。	B (良好)	違法行為の報告も特に無く、法令等は遵守されていた。
	<b>個人情報保護・情報公開</b> <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	協定書に基づき、弊社個人情報保護マニュアルに沿って適切に取り扱った。	B (良好)	個人情報保護に関するマニュアルを整備し、個人情報の取り扱いは適切に行われていた。
	<b>管理記録</b> <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	日常業務として業務日誌、修繕履歴など作成しファイリングを行った。	B (良好)	業務日誌や修理修繕等に関する資料を適切に作成及び保管されていた。
	<b>連絡体制</b> <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	日常の連絡体制に加え、担当課との連絡調整も随時行った。期日内に報告書の提出を行った。	C (課題含)	担当課職員と随時電話やメールで連絡調整等が行われていた。また、グループ内で定期的に協議を行い情報共有を行っていたが、提出書類などの提出状況等についての連携が一部取れていないことがあった。
	<b>緊急時対応</b> <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	施設各所に連絡網、緊急事態発生時のフローチャート、CPR実施方法を掲示し、日々の安全啓発を行った。	B (良好)	緊急連絡先や連絡網を掲示し、また緊急時の対応マニュアルを作成し職員へ周知するなど、連絡体制は確保され、職員への指導徹底が図られていた。
<b>《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設 項目】</b>			B (良好)		B (良好)	

# 指定管理導入施設実績評価シート（令和2年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
Ⅱ 内容・水準	<b>施設管理</b> <input type="checkbox"/> 開館日、開館時間を遵守していたか。 <input type="checkbox"/> 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	開館日・開館時間を遵守した。施設設備を含め日々の巡回による事故防止に努めた。	B (良好)	開館日や開館時間を遵守し、また、プールの監視当を徹底するなど、安全を確保するための対策を講じられていた。
	<b>利用状況</b> <input type="checkbox"/> 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	5月の休館、入場制限を行った影響から、利用者数は減少した。2020年後半から利用者が戻り始めたが2回目の非常事態宣言もあり、2019年後半の状態まで戻るまでに至らなかった。	B (良好)	新型コロナの影響による入場制限や休館、2回目の緊急事態宣言等により利用者数は前年度や目標には達しなかった。
	<b>利用者対応</b> <input type="checkbox"/> 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 <input type="checkbox"/> 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 <input type="checkbox"/> 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	お客様の苦情、要望、ご意見はアンケート、ご意見箱、ホームページを活用収集し、朝礼並びに各部署のノートを作成しお客様の声をスタッフで共有し、その声に応じ対応できる環境づくりを行った。	B (良好)	服装や言葉遣いなど、接客態度に問題はなく、利用者に対する利用許可や案内等も適切に行われた。
	<b>事業運営</b> <input type="checkbox"/> 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 <input type="checkbox"/> 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	研修計画が進められていないので令和3年度に実施する。自主事業では各教室とも体験利用を実施し、いろいろな教室に気軽に参加できる機会を増やし、自主事業の利用促進を行った。	B (良好)	新型コロナの影響下において、計画に基づく自主事業は困難であったが、可能な範囲で教室開催を行うなど、施設の設置目的に沿った自主事業を実施した。
	<b>維持管理</b> <input type="checkbox"/> 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 <input type="checkbox"/> 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 <input type="checkbox"/> 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 <input type="checkbox"/> 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	どの設備も耐久年数を超過しており、修理部品も手に入らない事象が発生しており、修繕は応急処置で対応した。	B (良好)	施設の修繕等が必要な箇所について、可能な限り対応していた。また、日常の清掃についてもOSKの委託を含めてこまめに清掃等行っていた。
	<b>情報提供</b> <input type="checkbox"/> 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 <input type="checkbox"/> ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	各施設ごとの利用案内と各教室の案内を作成し、大津市公共施設管理システムにてタイムリーなアリーナ会議室の予約状況の確認運用を行った。『もしサボ滋賀』に施設登録を行った。	B (良好)	各施設ごとの案内や各教室の案内の資料を作成し、また、ホームページ等の更新を適度に行い、適切に管理するなど、情報発信に努めていた。
	<b>環境配慮</b> <input type="checkbox"/> 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	裏紙の使用やボイラータイマーの調整など適正に管理を行った。	B (良好)	裏紙の利用や、ボイラータイマーの調節を行うなど、環境に配慮し、リサイクルの推進に努めていた。
	<b>意見・要望・苦情</b> <input type="checkbox"/> 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 <input type="checkbox"/> 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	お客様の声を頂いた場合、朝礼、共有ノートを活用し情報共有を行った。	B (良好)	お客様の意見を集めるご意見箱を設置し、意見や要望を把握するようにしていた。また、ご意見があった場合には、朝礼や共有ノートを利用して職員間で情報を共有し、管理運営に反映させていた。
	<b>利用者アンケート</b> <input type="checkbox"/> 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	利用者アンケートを実施した。集計結果、ご意見を集約し、改善できるところは即時対応を行った。	B (良好)	利用者アンケートを実施し、要望等の把握に努め、可能なことは即時対応していた。
<b>《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目/当施設項目】</b>			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	<b>経理事務</b> <input type="checkbox"/> 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 <input type="checkbox"/> 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	釣銭等の現金は金庫に収納し、施錠を行い、その施錠したカギは施設責任者が管理を行った。施設利用料金、減免申請は、複数人で再確認処理を行った。	B (良好)	現金等は施錠可能な金庫に収納し、利用料金や減免申請については複数人で確認を行うなど、経理事務を適切に処理していた。
	<b>収支状況</b> <input type="checkbox"/> 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 <input type="checkbox"/> 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成している	事業計画書、事業報告書	B (良好)	利用料売上がコロナ禍前の状態に戻ってきているが利用料単価値上げに伴う指定管理料の減額の影響が大きかった。	B (良好)	5月の休館等新型コロナの影響による利用者数の低下により、利用料金収入と収支は前年度に及ばなかったが、支出を抑えて、経費を削減することができていた。
	<b>経費節減の取組</b> <input type="checkbox"/> 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 <input type="checkbox"/> 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	日々の水光熱検針などにより、日々の変化に気づき、無駄な部分、改良が必要な部分に対応した。	B (良好)	水光熱について、メーター確認などを行い、日々の変化に注意して無駄を省くとともに、改良が可能なかのチェックを行う運用を行った。
<b>《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設項目】</b>			B (良好)		B (良好)	
Ⅳ その他	<b>その他</b> <input type="checkbox"/> 新たに障がい者団体との交流イベントを一つ以上実施する	実地調査	B (良好)	障がい者団体へ声掛けを行い、施設利用予約段階まで進むが、悉く実施前に取りやめになった。障がい者団体との会話は継続した。	B (良好)	障がい者団体との交流イベントを企画すべく準備していたが、新型コロナの影響により中止となった。ただし、障がい者団体との窓口は継続して残した。
	<b>《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設項目】</b>			B (良好)		B (良好)

# 指定管理導入施設実績評価シート（令和 2年度）

特記事項等 (課題・成果)	<b>【指定管理者】</b> 2021年に入ってから、新規で利用を始める方が増加している。体育館利用も戻ってきているが、利用者の中身が変わり高齢者の団体利用が減り、スポーツ少年団や小・中学生のクラブチームの利用が増えている。原因としては団体登録数が増え抽選会で予約が取れにくくなって、近くの勤労者体育館へ利用者が流れている。その為、平日に予約の空きが出て体育館の稼働率が上がっていない。体育館売上に関しても大津市スポーツ協会の大会がほぼ開催されなかったことから予約の空きが出たことが影響した。自主事業は、コロナ禍前の状態に戻っているが、会議室で行っている教室が広さの関係で入会が取れない状況である。昨年度10月の利用料見直しに伴う指定管理料の減額(6,487,000/年)およびコロナウイルスの休館に伴う自主事業収入の減少分(1,444,930円)補填が考慮されなかった為、収支状況が昨年度対比で悪化している。
	<b>【施設所管課】</b> 指定管理者のグループ内で、連携が取れてないよう見受けられる。管理施設において生じた事案については、適宜グループ内で情報共有されたい。 また、新型コロナウイルスについては未だ終息の兆しが見えないことから、引き続き感染拡大対策について注意を払うこと。

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

